

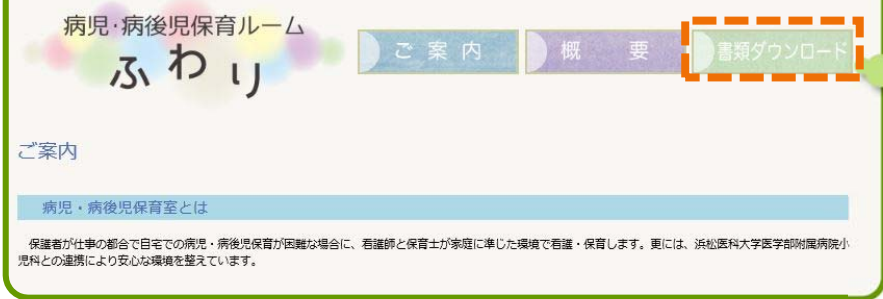
## 病児・病後児保育室 「ふわり」 登録受付中！



8月より「ふわり」が開室！多くの方に利用していただきました。

女性医師支援センターホームページ内に「ふわり」のブログが載っています。  
また登録に必要な書類もダウンロードでき詳細も記載されています。  
ご不明な点はお気軽にお問合せください。

女性医師支援センター  
ホームページ内のバナーを開くと  
「ふわり」のことが分かります。



「ふわり」を開くと  
バナー画面が出てきます。  
登録に必要な書類はここから  
一式ダウンロードできます。

ブログページで空き状況を  
チェックできます！  
また、小児科の先生の  
コラムもあります。  
是非、ご覧ください。

### ふわりBlog

病児・病後児保育ルーム

《10月27日現在利用状況》

更新日時：2017年10月27日08時01分 カテゴリー：予約状況

本日 1名利用

10月30日の予約状況  
3名受け入れ可能

※利用される方は、電話(053-435-2699)で  
予約してください。  
(当日利用の予約は7:30~13:00まで)

10月27日 17:30現在



2017年10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

最新の投稿

《10月30日現在利用状況》

# インフルエンザ

11月に入って、朝晩は冷えるようになってきましたね。インフルエンザの流行がそろそろ始まってきています。先週も大学の近隣の小学校で、インフルエンザB型での学級閉鎖がありました。

まずは、どうしたらインフルエンザにかからないか、ということです。やはり、基本的なマスクや手洗いが重要です。インフルエンザの感染経路には、感染した人が出たくしゃみやせき、つばなどを吸い込んだ「飛沫（ひまつ）感染」と、ウイルスがついたドアノブやスイッチなどに触れた手で口や鼻などの粘膜を触ったことによる「接触感染」があります。外出先から戻ったときは、こまめにせっけんで手を洗ってください。インフルエンザウイルスにはアルコール製剤による消毒も効果があります。ワクチンには一定の効果が証明されていますので、ぜひ接種しましょう。生後6カ月から接種ができ、13歳未満は2～4週間あけて2回打ちます。効果は接種の2週間後から出始め、5カ月間ほど持続すると言われています。

インフルエンザ流行期に、お子さんが高い熱が出た場合、どうするとよいでしょうか。基本的には生後3ヶ月を過ぎた子供であれば、翌朝の受診でも構わないです。特に夜間になってから熱が上がり始めた場合には、まだインフルエンザと診断できないことも。しかし、発熱がひどくなり熱性けいれんをおこした、意識がもうろうとしている、嘔吐を繰り返しているなどあれば、夜間であっても救急病院への受診が必要となってきます。

治療は、抗インフルエンザ薬の投与がされる場合もあります。インフルエンザそのものは、自然に治癒しますし、抗インフルエンザ薬は、脳炎などの重篤な合併症を防ぐ効果は、残念ながら証明されていないため、全症例に抗インフルエンザ薬を投与すべき、というわけではありません。ただ熱がある期間が短縮され体力消耗を防ぎますので、処方されることが多いとおもいます。内服薬（タミフル）、吸入薬（リレンザやイナビル）があります。年齢などで、適切なものを使用します。点滴（ラピアクタ）もありますが、こちらは、だいたい入院した子供さんに使用します。最近のトピックスとして、新生児（生後2週目以降）にもタミフルが処方できるようになりました。

病児病後児保育室「ふわり」では、発熱後48時間を経過し、かつ治療開始した翌日以降から受け入れが可能ですので、必要時には、ご利用ください。

小児科 藤澤 泰子

## 今までの利用児の 病気について

- ・急性上気道炎
- ・急性気管支炎
- ・感冒
- ・RSウイルス感染症
- ・喘息様気管支炎
- ・扁桃腺炎
- ・単純性股関節炎



## 寄付のお願い

ご自宅にサイズアウトした  
紙オムツ(子ども用)がありましたら  
お願いします。  
サイズはS・M・L等々、  
受け付けています。



## お問い合わせ

病児・病後児保育室「ふわり」

053-435-2699 (内線: 2699)

受付時間 月～金 7:30～18:00

## MAP

